

科目名	関係法規－①	対象学年・時期	3年 前期
講師	副学校長・非常勤講師	単位数・時間数	1単位・15時間
授業概要	対象が人間である看護においては、基礎分野における社会環境との 相互作用を繰り返すという人間の理解に加えて、人間の尊厳と対象の権利を守るためにも法規の理解が重要である。人間の理解をベースとして、看護師の職務範囲と社会における看護の立ち位置を理解し、看護が担うべき社会的責任を考える力を養うため関係法規を理解する必要がある。人間社会は、様々な法律により社会の秩序が保たれ安寧が維持され、人々の生活が成り立っていることを理解する。看護に関する法律を学ぶことで、専門職業人としての責任を自覚する。また、法的根拠に基づいた看護ケアは対象の権利擁護につながることを理解する。		
授業形態	講義		
学習目標	1．法の概念が理解できる。 2．医療関係法規の概要が理解できる。 3．看護活動と関連する関係法規が理解できる。		
授業計画	<div><div><div>1. 保健師助産師看護師法</div><div>1) 目的</div><div>2) 免許</div><div>3) 試験</div><div>4) 学校養成所</div><div>5) 業務</div><div>6) 責任</div><div>2. 看護師等の人材確保の促進に関する法律</div><div>3. 保健衛生法規・社会保険法</div><div>1) 地域保健法</div><div>2) 健康増進法</div><div>3) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律</div><div>4) 学校保健安全法</div><div>5) がん対策基本法</div><div>6) 自殺対策基本法</div><div>7) アルコール健康障害対策基本法</div><div>8) 難病の患者に対する医療に関する法律</div><div>9) 健康保険法</div><div>1 0) 健康保険法</div><div>1 1) 介護保険法</div><div>1 2) 国民年金法</div><div>1 3) 厚生年金保険法</div></div><div>4. 社会福祉関連法規</div><div>1) 社会福祉法</div><div>2) 生活保護法</div><div>3) 児童分野</div><div>①子ども基本法</div><div>②児童福祉法</div><div>③子ども・子育て支援法</div><div>4) 高齢分野</div><div>①老人福祉法</div><div>②共生社会の実現を推進するための認知症基本法</div><div>③高齢者虐待の防止、高齢者の擁護者に対する支援等に関する法律</div><div>5) 障害分野</div><div>①障害者基本法</div><div>②障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律</div><div>③障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律－合理的配慮について</div></div>		
使用テキスト	・系統看護学講座専門基礎分野 健康支援と社会保障制度 ④「看護関係法令」第57版 森山幹夫著 医学書院 【参考書】 ・ナーシンググラフィカ健康支援と社会保障④「公衆衛生」第6版 平野かよ子他著 メディカ出版 ・ナーシンググラフィカ健康支援と社会保障③「社会福祉と社会保障」第6版 増田雅暢他著 メディカ出版		
事前・事後学修			
評価基準・評価方法	筆記試験		
備考	医療に関する動向に関するトピックと関連している法に関心を持ち、調べて予習、復習とする。		